



〒696-0222 島根県邑智郡邑南町下田所282-1
TEL・FAX (0855) 83-0518
IP電話 050-5207-4400 E-mail:tadokoro-k@town-ohnan.jp

(令和元年9月17日発行)

2019 おおなんサマーボランティアリーダー研修

邑南町の十二の公民館、社会福祉協議会が連携して取り組む事業「おおなんサマーボランティアリーダー研修」が、八月十九日(月)、二十日(火)の二日間にわたって行われました。今年度は、「生きる力を共に学び合うリーダーの育成」を目的として、瑞穂地域をフィールドに、様々な体験活動や交流を実施しました。これは、来年開催される東京オリンピック・パラリンピックのコンセプトの一つである「共生社会の実現」に向けた取り組みの一環として、「誰もが過ごしやすく、全ての人がつながり合える町にしたい」という思いから、交流や体験活動をとおして、子どもたちにも色々感じて考えてもらおう機会を作りたいと考え計画しました。町内各地域から十七名の児童が参加しました。

一日目

二日間の主な活動を紹介いたします

○石見養護学校を知ろう

石見養護学校高尾先生から、石見養護学校や生徒のこと、障がいについてわかりやすく説明をしていただきました。子どもたちからはたくさんの質問があり、



石見養護学校高尾先生

「自分たちが当たりまえとと思っていることが当たり前ではない」

など、様々なことに気づきを感じたようです。

○出羽地区社会福祉協議会作成の絶品カレーライスを頂きました。環境に優しい片付け方も教えて頂きました。



○アイマスク歩行体験

アイマスクをして元気館内を歩きました。目が見えない恐怖感と、目の不自由な方への一言の声かけがこんなにも心強いのかということを感じました。

○邑南町障がい者スポーツ協会の方と交流

「ボッチャ」と「ゴールボール」を通して交流をしました。どちらのスポーツも、障がい者のスポーツではなく、障がいがあっても楽しめるスポーツであることを教わり、一緒に楽しみました。

○邑南町社会教育委員の皆さんによる夕食特製唐あげ定食をおいしく頂きました。

○キャンプファイヤー体験

雨が止み、実施することができました。ほぼ全員が初めての体験。自然の大切さを学び、友情を深めました。

○フリースペース「縁」にて宿泊



宿泊場所「縁」



貴重な経験やたくさんの交流



二日目

○キッズあいサポーター研修

邑南町社会福祉協議会上田氏より、「心のバリアフリー」について研修を受けました。誰もが過ごしやすい世の中にするためには、施設面の整備だけでなく、他人を思いやる心の大切さを学びました。

○手話サークル「指の輪会」による手話の歌の指導

指の輪会から、「BELIEVE」を手話で教わりました。手話は、見る方が分かりやすいように、指先まで丁寧に、心を込めてすることが大事だということ学びました。

○フィンランド料理クッキング

邑南町国際交流員ハーヴィスト・アロさんに教わりながらスープを作りました。できあがったスープはとてもおいしく子ども達は何度もおかわりをしていました。また、作業の間にフィンランドの話を聞き、国際交流を楽しみました。



たくさんの仲間とかけがえのない思い出ができました！



二日間の研修をとおして学んだことや感じたことを、今後の学校生活や地域で生かして行ってほしいと思います。また、この活動に際してたくさんの方の地域の方に携わっていただきました。ご協力ありがとうございました。

第7講

アイヌ刺繍を体験しよう!

女性セミナー第7講を下記の日程で開催します。アイヌの文化に触れながら、素敵なコースターと一緒に作りませんか? お問い合わせの上ご参加ください。

- 日時 10月10日(木) 9:30~12:00
○集合場所 田所公民館 (9:20 受付)
○内容 コースターにアイヌ刺繍を施します
○参加費 500円(材料代)
○締切り 10月3日(木)
○定員 先着20名
※詳細等は、公民館へ問合せください。



文化の秋を彩るナン♪

参加者からは、「また、やりたい楽しかった。」という声がありました。チームスポーツを通して、仲を深めることができました。



女性セミナー第五講 ☆カローリングをしよう!

八月二十二日(木)に田所公民館女性セミナー第五講「カローリングをしよう!」を行い、十二名の参加がありました。

三人一組で四チームに分かれて、チーム対抗戦を行いました。ローラーがよく滑り、ちよつとした力で勢よく転がっていくため、力加減がとて難しいようでした。また、中心近くにうまく寄せても、次の人にはじかれたり、仲間の人が誤ってはいいてしまつたりと、ゲーム展開が最後まで分からず、盛り上がりました。

チームで作戦を練つたり、お互いをたたえ合つたりと、とても和やかな雰囲気でした。



地域学校「ハンザケ」第二講 ☆

地域学校「ハンザケ」第二講を、八月二十四日(土)に行い、参加児童十七名、保護者十三名、地域学校教員五名の計三十五名が参加しました。今回は、前回手作りの竹竿を作つたので、それを持って小林川に魚釣りに出かけました。

魚釣り計画三度目の正直で、やつと天候に恵まれ実施できました。小林川の川沿いは、住民の方が綺麗に整備されており、子どもたちが安全に中に入ることができました。子ども達は、保護者や先生と苦戦しながらセムシやミミズなどの餌を針につけ、釣りに挑戦しました。糸を垂らし、じつと耐えて魚を釣つた子、地面を釣つた子、糸が絡まつた子など、いろんなエピソードがありました。最後は、川の中に入り泳いだり魚を探したりと水遊びを楽しみました。釣つた魚をみんなで見せ合い、先生に何の魚か説明してもらいました。



町政座談会開催

八月二十二日(木)に、田所地区町政座談会が田所公民館大ホールで行われました。

前半は、石橋町長から行政報告や土居教育長のあいさつの後、昨今行われた議会アンケートの調査結果に対する各課からの回答がありました。

後半は、座談会が行われ、森林環境税について、町職員の連絡体制について、町道・国道の修繕について、ごみの分別について、河川改修についてなどの意見があり、活発な意見交換が行われました。

午後九時半頃まで続き、活気ある会になりました。



町長行政報告



参加住民28名

みずほ児童クラブ

八月二十二日(木)にみずほ児童クラブの子どもたちと小林川に川遊びに出かけました。

この場所には、ほとんどの子ども達が行つたことがなかったので、地域の良い場所を知ってもらいたいと思ひ計画しました。

水が冷たくきれいで、浅瀬な場所のため、大人の見守りもしやすく好都合な場所でした。子ども達は、網をもって生き物を探したり、泳いでみたり、川の流れて滑つてみたりと二時間近くたっぷり遊びました。来年の夏は、是非家族で出かけてみてはいかがでしょうか。



その後、公民館に戻りヤマメのつかみ取りをしました。小林川にはヤマメが生息しているのので、説明をして、手作りの生簀に二斉に入りました。ヤマメも子どもたちの勢いにたじろいで、すぐに捕まつてしまいました。捕まえたヤマメは串に刺し塩焼きに。そうめん流しをしながら美味しく楽しく頂きました。夏休み最後の思い出ができました。

活動の準備から、保護者の方にも協力してもらい、子ども達の喜ぶ姿を想像しながら一緒に作業できたことがとても良かったです。ありがとうございました。これからも、地域の子どもを地域の方達と共に育んでいきたいと思います。またこの活動の様子は公民館に展示してあるのでご覧になって下さい。

主な行事予定

- 9月-
24日(火) 邑南町民大学第1講「ペップトーク講演会」
25日(水) 女性セミナー第6講(グラウンドゴルフをしよう!)
26日(木) 性・命・人権講演会
28日(土) ウォーキングの日【日和地区】
-10月-
3日(木) いちもく会議
10日(木) にもく会議
10日(木) 女性セミナー第7講(アイヌ刺繍を体験しよう!)
12日(土) 東光保育園運動会
13日(日) 田所地区運動会
20日(日) ふるさと講座
26日(土) ウォーキングの日【日貴地区】
26日(土) 公民館まつり事前準備【田所公民館】
27日(日) 公民館まつり【田所公民館】

公民館まつり開催決定!

☆とき 10月27日(日)

8月28日(水)に、公民館まつりの実行委員会を立ち上げました。今年度も舞台発表・展示・バザーを考えています。公民館まつりでやってみたいことなどがあれば、公民館までご連絡ください。まつりの詳細は、チラシ、公民館だよりでお知らせします。また、今年度も新規団体の発表、展示、バザー等を計画しています。お楽しみに♪

主事のひとごと...『夏の終わり』

夏が近づくとわくわくし、終わりが近づくとなんとなくさびしく感じ、24時間TVが終わると落ち込むのは子どもの頃から変わってません。ただ、今年は夏の終わりを地域学校で子ども達と精一杯楽しみ、来年の夏までの充電を完了しました。

